

平成30年度の要支援・要介護発生率について

計画と実績の比較

(単位: 人)

	平成30年 計画 A	平成30年 実績 B	実績/計画 (B/A)
第1号被保険者	229,658	227,318	99.0%
要支援 1	5,275	5,227	99.1%
要支援 2	6,614	6,883	104.1%
要介護 1	6,745	7,024	104.1%
要介護 2	8,312	7,625	91.7%
要介護 3	6,779	6,542	96.5%
要介護 4	5,469	5,417	99.0%
要介護 5	4,813	4,576	95.1%
介護認定者計	44,007	43,294	98.4%
発生率(認定率)	19.2%	19.0%	

※数値は10月1日時点

第1号被保険者について

- 新潟市の人口が減少するなか、高齢者人口は引き続き増加しています。
- 実績と計画値の差は少なく、実績を計画で割った比率は99.0%となっています。

要支援者について

- 要支援1は計画と同程度となっている一方、要支援2は104.1%と計画を上回っていますが、要介護2～5の発生率が減少しており、自立支援・重度化防止に向けた取組によって、介護度が重度から軽度に移行した結果、増加したと考えられます。

要介護者について

- 要介護1は要支援2と同じ傾向となっており、104.1%と計画を上回っている一方、要介護2～5の発生率は計画を下回っています